

# 令和元年度学校給食週間行事の推進事業

## 実施要項

1. 目的 学校給食週間では、学校給食の意義や役割を児童生徒や教職員、保護者、地域の方々の理解と関心を深めるための機会とし、食育活動を推進する。また、全国で行われている食育活動を収集して取り組み事例を作成する。それを全国の栄養教諭等が共有し参考にする。
2. 主催 公益社団法人 全校学校栄養士協議会
3. 後援 文部科学省
4. 全国学校給食週間 令和2年1月24日（金）～30日（木）
5. 実施場所 学校給食実施校及びその家庭、地域
6. 実施内容
  - ①学校給食週間中に行う児童生徒への啓発活動
  - ②学校給食に関しての保護者や地域の方々への広報活動
  - ③学校給食週間中の取組事例集の作成・発行（平成30年度分）
  - ④全国で行われている食育活動の収集（平成31年度・令和元年度実施分）
    - 活動例：
      - ・食材や給食を作る人々への感謝の心を育てる取り組み
      - ・地元産食材の学校給食への活用充実を図る取り組み
      - ・児童生徒へ郷土愛及び生産と消費について理解を深める取り組み
      - ・個人個人が残食を減らすことを目指す取り組み
      - ・特色ある学校給食活動の紹介、学校給食を充実させるための広報活動
      - ・栄養教諭等と担任教諭等による特色ある授業の実施
      - ・地域と学校（給食センター）が連携した活動の取組
      - ・その他 学校給食に関わる取り組み

\*①②の給食週間中の取組及び④は学校給食週間中に関わらず日頃からの取組の成果をまとめる内容である。
7. 方法 本事業の実施に当たっては、附属学校を置く各国立大学法人、各都道府県教育委員会、各市区町村（政令都市を含む）教育委員会の指導と協力を受けて、学校・家庭・生産者等の連携のもとに実施する。
8. 報告 食育活動事例（様式1）または、学習指導案（様式2）をA4用紙3枚にまとめ、各県2例を令和2年2月28日（金）までに事務局に送付する。